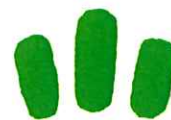


みどり ネットの  
水土里 和

midorinet no WA



みどり  
水土里ネット

第187号  
(平成30年9月発行)

水土里ネット和歌山  
(和歌山県土地改良事業団体連合会)



下佐々井頭首工 (海南野上土地改良区)

contents

1. 就任のご挨拶  
◆常務理事／高瀬 光準
2. 和歌山県農業農村振興の集い
3. 土地改良表彰関係
4. 和歌山の偉人『井澤弥惣兵衛』勉強会開催について
5. 『小田井用水路』世界かんがい施設遺産登録記念シンポジウムについて
6. 第40回全国土地改良大会について
7. 農業農村整備の集いについて
8. 平成31年度農業農村整備事業予算の確保に向けた提案活動について
9. 和歌山県土地改良区連絡協議会に女性部会設立
10. 水土里ネット和歌山 第60回通常総会について
11. シリーズ土地改良区紹介⑤  
◆【海南野上土地改良区】

## 1. 就任のご挨拶



和歌山県土地改良事業団体連合会  
常務理事 **高瀬 光準**

先の第60回通常総会におきまして理事に選任され、4月1日より常務理事として、会員の皆さまとともに和歌山県の土地改良事業に携わることが出来ますことは、この上ない喜びと思っております。これまでは、和歌山県農林水産部の職員として、関係の皆さまのご協力をいただきながら和歌山県の土地改良の推進に取り組んで参りました。

これからは、常務理事として二階会長をはじめ役職員の皆さんと力をあわせ、会員の皆様方のお役に立てるよう頑張ってお参りますのでどうかよろしくお願いいたします。

近年の農業農村を取り巻く状況は、農業従事者の減少や高齢化に伴う耕作放棄地の増加、担い手不足による営農の継続やため池、農業用水路などの管理が困難になるなど多くの課題に直面しています。

このような中、国は土地改良法を改正し、農地中間管理機構と連携した農業者の負担を求めない農地整備や防災減災事業の充実に取り組んでいます。水土里ネット和歌山としましても、県や関係機関と連携を図りながら、会員の皆さまのニーズに応えられるよう取り組んで参りますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2. 和歌山県農業農村振興の集い

平成30年8月25日（土）和歌山県土地改良事業団体連合会創立60周年記念『和歌山県農業農村の集い』が、紀の川市の貴志川生涯学習センター文化ホールにおいて盛大に開催されました。当日は、県内各地から482名の水土里ネット関係者が参集し、仁坂吉伸和歌山県知事をはじめとする多くの来賓の参加がありました。

集いでは、二階俊博和歌山県土連会長の挨拶の後、16名の土地改良功労者表彰式が行われ、代表して七郷井土地改良区の岡田紀代さんに二階会長から表彰状が授与されました。続いて、仁坂知事、石田衆議院議員、進藤参議院議員、宮崎全国水土里ネット会長会議顧問から祝辞が述べられました。

2部の活動報告では、水土里ネット南紀用水の米澤事務局長、二葉理事の「うめ産地の魅力を発信！」と題して、また、長原北まちおこしねっとの山田会長から「長原北地区のまちおこしについて」の事例発表がありました。参加の皆さんは熱心に話に聞き入っていました。



闘う土地改良を期して握手

### 3.土地改良表彰関係

#### ○土地改良事業功績者表彰

第40回全国土地改良大会（静岡大会）において、長年土地改良事業にご尽力された方々の功績を讃え表彰が行われ、本県からは亀池土地改良区の谷口理事長が会長表彰を受賞されました。

☆全国土地改良事業団体連合会長表彰  
亀池土地改良区 理事長 谷口 秀雄



#### ○第59回全国土地改良功労者表彰

全国土地改良事業団体連合会（会長：二階俊博）では事業の一環として、土地改良事業の推進に多大な貢献をした者に対する表彰を行っております。

平成29年度は、平成30年3月26日（月）に表彰式が開催され、和歌山県からは、個人表彰として2名の方々が受賞されました。

☆個人表彰（全国土地改良事業団体連合会長表彰）  
区 分：役員表彰／谷口 勇（海南野上土地改良区理事）  
職員表彰／大上 芳史（紀の川用水土地改良区事務局次長）



（海南野上土地改良区 谷口 勇氏）



（紀の川用水土地改良区 大上 芳史氏）

#### ○農業農村整備優良地区コンクール表彰

平成30年3月26日（月）に表彰式が開催され、上芳養東山地区が中山間地域等振興部門の農村振興局長賞を受賞されました。

地区名：和歌山県上芳養東山地区  
団体名：上芳養東山地区農村環境改善事業組合  
見出し：継続の危機に陥っていた梅栽培が農地整備で復活  
独自性のある農文化が評価され世界農業遺産に認定



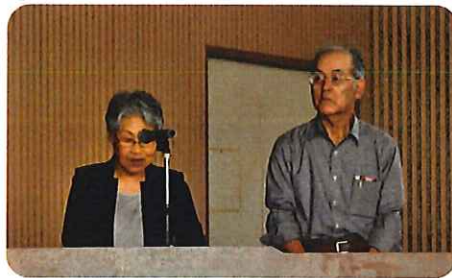
（組合長 濱田 洋氏）

## 4. 井澤弥惣兵衛勉強会開催

平成30年7月8日（日）、海南市出身で卓越した農業土木技術者として吉宗の享保の改革を支えた郷土の偉人「井澤弥惣兵衛」勉強会が、県土連の二階会長の呼びかけで、弥惣兵衛翁が築造した「亀池」に隣接する巽小学校の体育館で行われ、土地改良区の役職員、近隣首長や市町村職員、県民など174名を集め開催されました。

弥惣兵衛翁は、関東甲信越地方にかけて新田開発により吉宗を支え、特に埼玉県の見沼代用水を完成させたことで銅像も建てられよく知られていますが、和歌山県内では余り知られていないことから、この勉強会を企画しました。

勉強会では、二階会長の主催者挨拶に続いて地元海南の神出市長が歓迎挨拶、仁坂知事、藤山県議会議長、石田衆議院議員が祝辞を述べ、その後「井澤弥惣兵衛を知ろう会」の井澤佳代会長、古畑武雄副会長から講演をいただき、現地調査では、隣接する亀池のほとりに建つ井澤弥惣兵衛翁の記念碑にて同知ろう会の西川静代氏より説明を受けました。これにより、参加者の皆さんは井澤弥惣兵衛翁の偉業や業績を学ぶことができました。



## 5. 「小田井用水路」世界かんがい施設遺産登録記念シンポジウム開催

平成30年2月8日（木）「小田井用水路」が、世界かんがい施設遺産に登録されたことを記念してシンポジウムが開催されました。同登録は、和歌山県内初となります。

世界かんがい施設遺産とは、かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資するため、歴史的なかんがい施設を国際かんがい排水委員会（ICID）が認定・登録する制度です。

開催場所：紀の川市民体育館サブアリーナ  
 主催：小田井土地改良区、  
 大畑才蔵ネットワーク和歌山  
 後援：和歌山県  
 和歌山県土地改良事業団体連合会  
 参加者数：約300名



## 6. 第40回全国土地改良大会

平成29年10月25日（水）第40回全国土地改良大会（静岡大会）が、「ふじのくに千本松フォーラムプラザヴェルデ（沼津市）」において開催され、和歌山県内からは46名が参加しました。

今後の全国土地改良大会は、宮城大会（平成30年度）、岐阜大会（平成31年度）、群馬大会（平成32年度）が予定されています。



## 7. 農業農村整備の集い

6月13日（水）、全国水土里ネットと都道府県水土里ネットの共催により「農業農村整備の集い」―農を守り、地方を創る予算の確保に向けて―が開催されました。

本集いは、農業農村整備事業のそれぞれの現場で直面している喫緊の課題を再認識し、それらの諸課題に対応するため、全国の関係者が一堂に会するものです。

当日は、農業農村整備に携わる全国の関係者1200名が参集し、来賓として齋藤健農林水産大臣をはじめ、151名の国会議員を迎え盛大に開催されました。本県からは、中村副会長をはじめ27名の会員が参加しました。

集いでは、二階俊博全土連会長の挨拶の後、齋藤農林水産大臣、竹下巨総務会長、塩谷立選対委員長、森山裕国対委員長、西川公也内閣官房参与、公明党の井上義久幹事長、石田祝稔政調会長、進藤金日子参議院議員より祝辞が述べられました。

そのあと、宮崎まさお全国水土里ネット会長会議顧問からの情勢報告、事例紹介などが行われ、最後に平成31年度当初予算の確保等、4項目の要請案が全会一致で採択の後、参加者全員のカンパロー三唱で幕を閉じました。

集い終了後、県選出国会議員への要請活動を行うと共に、県土連会長の二階幹事長を訪ね幹事長室にて、意見交換、要請活動を行いました。



## 8. 要請活動について

### ○和歌山県土地改良事業団体連合会

農業農村整備事業推進に必要な予算枠の確保、農村地域防災減災事業の推進（農業用ため池対策予算の確保）、中山間地の果樹農業の生産環境改善に資する対策の強化、国営総合農地防災事業和歌山平野地区の推進、多面的機能支払制度の拡充強化（予算の確保）について要請しました。

①要請日：平成30年6月13日(水)

要請先：農林水産省（近畿農政局長、次長、部長、担当課長、室長）

②要請日：平成30年6月13日(水)～14日(木)

要請先：財務省、農林水産省、自由民主党三役、和歌山県選出国會議員



### ○和歌山県ため池保全整備連絡協議会

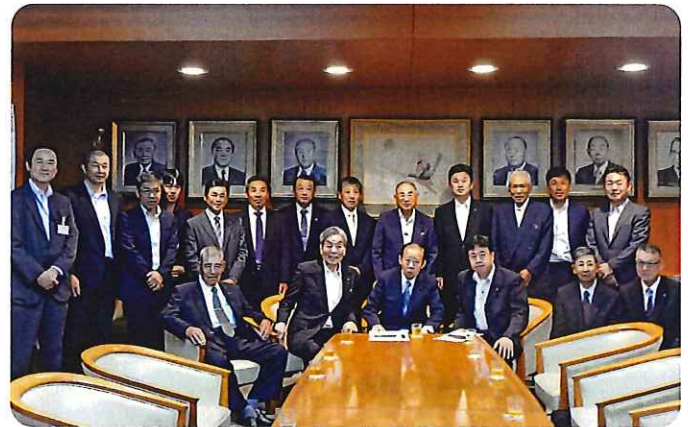
ため池に関する防災・減災対策の推進について要請しました。

①要請日：平成30年6月13日(水)

要請先：農林水産省（近畿農政局長、次長、部長、担当課長、室長）

②要請日：平成30年6月13日(水)～14日(木)

要請先：財務省、農林水産省、自由民主党三役、和歌山県選出国會議員



## 9. 和歌山県女性部会 設立総会

7月26日（木）、平成30年度土地改良役職員等連絡会議による研修会に併せ、和歌山県土地改良区連絡協議会の総会を行い、連絡協議会に「和歌山県女性部会」の設立総会を開催し、「女性部会」が誕生しました。

併せて、女性部会の会長として七郷井土地改良区職員の岡田紀代さんが選任されました。現在女性部会の会員は22名で、今後、部会員相互が親睦及び情報ネットワークを確立させ、女性飛躍の場作りなどに取り組んでいくとの決意表明が行われました。



## 10.第60回通常総会の開催について

平成30年3月17日（土）『ルミエール華月殿』において、新井近畿農政局長、仁坂和歌山県知事をお迎えし、「第60回通常総会」を盛大に開催いたしました。平成28年度の決算や平成29年度の収支補正予算、平成30年度の一般会計予算など、全ての議案について原案どおり承認・可決されました。主な議案として、役員の補欠選任が行われ、新たに井澗白浜町長、山口北山村長、学識経験者として高瀬氏が理事に選任されました。

また、通常総会に先立ち、都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問・宮崎まさお様より、『土地改良は未来への礎』について講演いただきました。



### 平成30年度執行体制

役 職	氏 名	他の役職	備考
会 長	二 階 俊 博	衆議院議員	
副 会 長	中 村 慎 司	紀の川市長、山田ダム土地改良区理事長	
//	中 山 正 隆	有田川町長	
常 務 理 事	高 瀬 光 準		新 任
理 事	尾 花 正 啓	和歌山市長	
//	寺 本 光 嘉	紀美野町長	
//	和 田 敬 視	紀の川土地改良区連合理事長、紀の川左岸土地改良区理事長	
//	平 木 哲 朗	橋本市長	
//	畑 中 雅 央	由良町長	
//	小 谷 芳 正	みなべ町長	
//	北 岡 俊 彦	日高川土地改良区理事長	
//	真 砂 充 敏	田辺市長	
//	井 澗 誠	白浜町長	新 任
//	三 軒 一 高	太地町長	
//	山 口 賢 二	北山村長	新 任
監 事	井 本 泰 造	かつらぎ町長	
//	横 地 清 己	藤崎井土地改良区理事長	
//	西 岡 利 記	広川町長	
顧 問	仁 坂 吉 伸	和歌山県知事	

## 11. シリーズ土地改良区紹介⑤

### ◆【水土里ネット海南野上】

#### 1. 『組織の沿革』

本土地改良区の前身は、「下佐々井」「歩路」「檜河池」の3水利組合であり、昭和33年3月15日に和歌山県知事に認可されて現在に至っている。

#### 2. 『受益地面積と組合員数』

面積／69ha（当初116ha） 組合員数／307名

#### 3. 『地域の概要』

当地域は、海南市野上中、溝ノ口、椋木、下津野、別院、野尻、紀美野町小畑の7地区で米作を中心に農業を営んでいる。

本改良区は、3部会による運営で「歩路」「檜河池」の2部会は池を主体としている。他方、「佐々の井」は貴志川より水を取り入れ用水路に分水配分している。

現在、専業耕作者がほとんどなく他地域の耕作者に委託する農家が多く、また、耕作放棄地の増加により宅建業者による集合住宅が増え、耕作面積が減少している現状である。

#### 4. 『佐々の井』

この用水路は、紀美野町下佐々の唐瀬戸橋の下から貴志川の水を取り入れ、約6km余り離れた受益地まで水を送っている。

また、この用水路は、亀池築造が完成した後、地元出身（紀伊国名草郡溝ノ口村、現在の海南市野上新）の井澤弥惣兵衛氏が改修を行っている。

紀州流の土木技術により伏越で曲谷川の川底をくぐって対岸の水路へ流れるようにしたり、掛渡井による通水を行ったりして水不足が解消され、今も大切に使用されている。

#### 5. 『施設整備関係』

##### 『佐々の井』部会

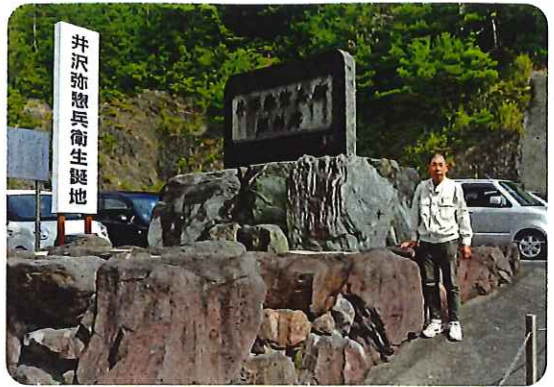
・平成22～23年度	下佐々地区取水施設改修工事（頭首工）	総事業費	30,100千円
・平成30年度	水路橋架替え工事	総事業費	25,600千円

##### 『歩路』部会

・平成29～32年度	別院野尻地区ほ場整備	受益面積20.9ha	総事業費	500,000千円
------------	------------	------------	------	-----------

##### 『檜河池』部会

・平成28～31年度	檜河池改修及び水路改修	L=220m	総事業費	196,000千円
------------	-------------	--------	------	-----------



井澤弥惣兵衛生家跡



歩路池



檜河池



別院野尻地区ほ場整備予定地